



伍 芳 (ウー・ファン) 中国古箏演奏家・作曲家 プロフィール

中国・上海生まれ。9歳より中国古箏の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国でも最も難関といわれる上海音楽学校に入学。古箏を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を主席で卒業し、来日。

1996年9月に東芝EMIよりデビュー。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。南こうせつ、東儀秀樹、溝口肇などの数々のアーティストと競演。皇太子御夫妻の御前での演奏など、意欲的な演奏活動を行っている。さだまさし原作の映画「精霊流し」の音楽にも参加。グラミー賞を受賞したサックス奏者、KENNY G のジャパントアール全公演にゲストとして呼ばれる。

近年、教育活動にも積極的に取り組み、古箏教室を開き古箏の普及にも努めている。2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。

また、2011年4月～2015年9月ABCラジオにて毎週日曜日の朝に「伍芳(ウー・ファン)のふらっと♪阪神沿線」でパーソナリティーを務める。

2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あのひとともに」を発表。

2015年4月15日に通算11枚目のアルバム「My Favorite Movies」を発表。

中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦する一方で、他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。

official website <http://wufang.com>

<http://www.facebook.com/WuFangOfficial>



劉 一 (リユー・イー) 中国笛演奏家・作曲家 プロフィール

上海出身。1989年上海音楽学院付属小学校笛専攻に入学。その後、上海音楽学院附属中学校から大学笛専攻に進学し、2001年優秀な成績で飛び級で卒業。同年上海民族楽団の試験に合格。笛奏者として世界における活動を開始。故中国人間国宝の俞遜允先生の一番弟子として国内外の笛界で名を知られ、今までフランス、ドイツ、スイス、オーストリア・ウィーン、カザフスタン、フィンランドなど世界二十か国でソロコンサートやオペラに出演した。

(2004年～2006年) 笛奏者として東儀秀樹率いる Togi + Bao のメンバーとして日本全国におけるコンサートツアーとアルバムに参加し、2006年3月、日本で行われた「2005年度 Golden Disc 表彰式」に出演。

2006年、上海民族楽団に在籍しながら、上海音楽学院作曲修士課程に入学。2009年7月FMA(芸術修士号)を取得。9月から本格的に名古屋市に活動拠点を移し、2010年ブルーノートに出演。BS朝日「中国神秘紀行」テーマ曲を演奏していた。

2014年4月から愛知大学博士後期課程に入学し、2015年同時に中国人民大学博士後期課程にも入学。現在日本と中国両国で学問の世界を探求しながらその確実な演奏力で古典と現代を超えた新たなジャンルで両国において演奏活動を行い、笛の貴公子と言われるほど高い人気を集めている。

<http://www.tingting-yi.com>



THE
MUSEUM
OF KYOTO

京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888

○地下鉄「烏丸御池」駅下車 5番出口から三条通を東へ徒歩約3分

○阪急「烏丸」駅下車 16番出口から高倉通りを北へ約7分

○京阪「三条」駅下車 6番出口から三条通りを西へ約15分